

第 4 表 主要事務事業実施の状況及び事務事業評価結果

No.	事務事業名	決算額 (千円)	財源内訳 (千円)			事業内容及び成果
			国道 支出金	その他	一般 財源	
1	下水道事業一般管理 事務	54,260		46,661	7,599	下水道事業の推進に必要な職員給料等の支給のほか、下水道事業に係る消費税の申告事務の更正に向け事務処理を行った。
2	公共下水道事業公営 企業会計移行	2,255		2,255		公共下水道事業の公営企業会計への移行に向け、移行方針の策定を行った。
3	公共下水道維持管理 業務	41,675	5,929	29,685	6,061	快適な住環境の促進及び水質環境の保全を行うため、経済的・効果的な維持管理を行うことにより、下水道施設の長寿命化を図った。 (1)下水道マンホール内ポンプ所保守点検業務委託 14箇所 1,265千円 (2)下水道管路施設調査清掃業務委託 3ブロック L=18,971.99m 8,195千円 (3)公共下水道事業変更計画策定業務委託 全体計画 823.4ha→772.9ha 5,929千円
4	石狩川流域下水道管 理業務	36,020		26,491	9,529	市内で排出される汚水を、終末処理場（石狩川流域下水道奈井江浄化センター）で広域処理することにより、住環境を向上させるとともに、維持管理の節減に努めた。 (1)共同負担分 2,700千円 (2)水量負担分 33,320千円
5	石狩川流域下水道工 事負担金	4,827		4,763	64	石狩川流域下水道工事負担金 (1)補助事業分 1,515千円 (2)単独事業分 624千円 (3)補助事務費 949千円 (4)繰越明許費分 167千円 (5)道資本費負担分 1,572千円
6	下水道事業長期債償 還元金	331,743		131,873	199,870	公共下水道及び流域下水道整備に係る市債や、高資本費対策及び高金利対策借換債など、今まで借り入れた地方債の償還元金を、償還条件に基づき適正に償還した。
7	下水道事業長期債償 還利子	38,328		13,102	25,226	公共下水道及び流域下水道整備に係る市債や、高資本費対策及び高金利対策借換債など、今まで借り入れた地方債の償還利子を、償還条件に基づき適正に償還した。
合計		509,108	5,929	254,830	248,349	

事務事業評価							
1. 必要性	2. 成果	3. 要望	4. 行革の取組			今後の方向性	総合判定
			事務事業の休止・廃止など	コスト削減など	他事業との統合や民間委託		
高い	向上した	無	無	無	無	下水道事業の推進に努めていく。	継続
高い	向上した	無	無	無	無	公営企業会計の移行に向けて準備を進めていく。	継続
高い	向上した	無	無	無	無	適切な維持管理により、下水道施設の長寿命化を図るとともに、地方公営企業法の適用に向けた準備を進めていく。	継続
高い	向上した	無	無	無	無	排出された汚水を広域処理することにより、住環境の向上に努めていく。	継続
高い	向上した	無	無	無	無	汚水については広域処理が必要なため、北海道及び構成市町により工事費を負担し、管路及び処理施設の改築更新工事を実施していくことにより、安定した事業を行っていく。	継続
高い	向上した	無	無	無	無	償還条件に基づき、今まで借り入れた地方債の償還元金を適正に償還していく。	継続
高い	向上した	無	無	無	無	償還条件に基づき、今まで借り入れた地方債の償還利子を適正に償還していく。	継続

1. 必要性（市が行わなければならない理由など）

高い・低い

2. 成果（市民福祉の向上は図られたのかなど）

向上した・低下した

3. 要望（市民・団体・議会からの要望など）

有・無

4. 行財政改革の取組

(1)事務事業の休止・廃止など

有・無

(2)コスト削減など

有・無

(3)他の事業との統合や民間委託等

有・無

※総合判定（休止・廃止・終了・拡充・縮小・継続・改善）